

令和6年度 一休さん【放課後等デイサービス】保護者アンケート(評価表)集計結果 回収率：75% 令和7年1月実施

(保護者の皆様へ)

本評価表は、放課後等デイサービスを利用するお子さんの保護者等の方に、事業所の評価をして頂くものです。「はい」「どちらともいえない」「いいえ」「わからない」のいずれかに○を記入して頂き、ご意見についてもご記入下さい。

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	①子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思われますか？	70	20	10	10	①「新一休さんで過ごすのが楽しみです」「スペースは十分ではないと思いますが、早く新しい場所で活動できるといいなと思います」「もう少し広い方が有り難いと思います」「曜日によって部屋が違い、広がっている様。見たことがないので」「子ども達も大きくなり、スペースが中々取りづらかったようですが、春に新築移転オープンされるとの事でとても楽しみにしています」 ②「先生が沢山いらっしゃるので安心です」 ③「移動する予定と聞いている。建物が古くなっている」「トイレを使用中、他児にドアを開けて嫌がっていました(鍵ができない為仕方ないとは思いますが)」 ④「落ち着いた環境でいつもリラックスして過ごしています」 →新園舎に引っ越し後も、子ども達が安全にのびのびとあそぶことができる様、引き続き環境整備に努めていきます。
	②職員の配置数や専門性は適切であると思われますか？	100				
	③生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか？また子ども達の活動にあわせた空間となっていますか？	80	15		5	
	④生活空間は、子どもに分かりやすく構造化された環境(※1)になっていると思いますか？また、事業所の設備等は障害特性に応じてバリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	80	15		5	
適切な 支援の 提供	⑤子どものことを十分に理解し、子どもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	95	5			⑤「リハビリ見学に来て頂けるので助かります」「十分に理解し、特性に応じて配慮、支援して頂いています」「特性に応じた支援をよくしてもらっています。親子共々安心して利用させて頂いています」「気分のむらがあり活動に参加出来ない事も多いですが楽しく過ごさせて頂き有り難いです」「少ない利用の中でしっかりと子どもの事を見て下さっていると感じます」 ⑥「子どもの特性や課題に基づいて十分理解した内容で支援計画が作成されていると思います」「毎回丁寧に作成頂いています」 ⑧「計画が確実に実行され、成長や変化・気付きを振り返れると良い」「行われていると思います。新たな課題などはすぐに相談支援専門員さんなどにも相談し、対応して頂いています」 ⑨「色々な活動をして下さるので楽しいです」「いつも色々な活動を工夫しておられ、固定化していません」 ⑩「特に必要ない」「必要性を感じない」「なかなか難しい状況ですが、そういう機会があると嬉しいです」 →⑩につきましては、一休さんとして積極的に交流の機会を設けてはしません。近隣の小学校の育成クラブ等にもご意見を伺いながら、検討していきたいと思っております。地域との交流の機会として、昨年度から実施している作品展について、来年度は保護者・関係機関だけではなく、地域にもお声を拡げていきたいと考えています。また、地域の活動や行事等に児童が参加する機会をつくりながら、交流を深めて行ければと思います。
	⑥子どものことを十分理解し、子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画(個別支援計画)(※2)が作成されていると思いますか。	100				
	⑦放課後等デイサービス計画(個別支援計画)には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」「家族支援」「移行支援」で示す支援内容から子どもの支援必要な項目が適切に設定され、その上で具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	100				
	⑧放課後等デイサービス計画(個別支援計画)に沿った支援が行われていると思いますか。	100				
	⑨事業所の活動プログラム(※3)が固定化されないよう工夫されていると思いますか。	95	5			
	⑩放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他の子どもと活動する機会がありますか。	5	35	30	30	

保護者への説明等	⑪事業所を利用する際に運営規程や利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	100				⑪「文書で分かりやすく提示して頂いています」
	⑫「放課後等デイサービス計画(個別支援計画)」を示しながら支援内容の説明がなされましたか。	95	5			⑬「以前はよく企画して頂いていましたが、コロナから実質無理になっていると思います」「コロナ以降実施されていないように感じます。以前は行われていたと思います」「また座談会等が再開されると嬉しいです」
	⑬事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング(※4)等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	30	50	10	10	⑭「共通理解できていると思います」「とても良くして頂いています」
	⑭日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況について共通理解ができていますか。	90	5	5		⑮「とても思います」「的確な支援をして頂ける職員もいますが、一方そうでない職員の方もいます」「子どもの特性に合わせて関わりを持って下さっていると思います」
	⑮定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	80	15	5		⑯「開催して頂けるといいなと思いますが、すぐに必要ではない」「以前は座談会がありましたが、きょうだい交流はありませんでした」
	⑯事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	95	5			⑰「何かあればすぐに連絡して対応できる体制に整備されていると思います」「相談させて頂いた時、すぐに対応して下さい有り難いです」
	⑰保護者会やきょうだい向けのイベントの開催等により、保護者同士、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされていますか？	10	60	20	10	⑱「その日したことや様子をとても詳しく教えてくれるのでとても有り難いです」「LINEにして頂くと便利」
	⑱子どもや家族からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	90	5		5	⑲「子ども達の楽しそうな様子が便りで見れるので安心できる」「いつも沢山の写真を載せて頂き有り難いです」「新聞をいつも楽しみにしています」
	⑲子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	90	10			⑳「されています」
	⑳定期的に通信やホームページ等で、活動概要や行事予定・連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていますか。	100				→⑲コロナ禍前は定期的に保護者向けの座談会や講演会等を企画・実施していました。状況も落ち着いた為、来年度より半年に1回を目安に、保護者の皆様が参加しやすい内容や曜日・時間帯を検討して企画・実施していきます。
㉑個人情報の取り扱いに十分留意されていると思いますか。	95	5				

非常時等の対応	⑳事業所では、事故防止マニュアル、緊急対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	100				㉒「それぞれのマニュアルとスケジュール等も作成して頂いているので分かりやすいです」「毎年災害時の用紙を頂いており、子ども達の訓練の様子も一休さん新聞で見えています」「先生方だけが把握しているのではなく、分かりやすく整理された各種マニュアルの冊子を保護者にも配布頂いています」 ㉓「定期的に訓練をして頂いています。実施内容についても連絡帳や一休さん新聞にて教えてもらっています」
	㉑事業所では、非常災害の発生に備え、定期的避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	95			5	㉕「何かあれば速やかに連絡をして頂いているし、こちらからの連絡も時間外にも関わらず対応して頂くこともあり、有り難いです」 →㉒㉓㉔移転に伴い、避難先や避難経路が変更となる為、安全計画および各種マニュアルの内容を変更し、改訂版を配布させていただきます。災害は時間や場所を選びません。ご家庭におかれましても是非、万が一お子さんが一休さんに滞在中に災害が起こったという想定での様々なシュミレーションを日頃から意識して頂ければ大変有り難いです。引き続き定期的な避難訓練を実施し、保護者の皆様に対しても、訓練での子ども達の様子等、詳しくお伝えしていきたいと思ひます。
	㉔事業所より、子どもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思ひますか。	90	10			
	㉕事故等(怪我等を含む)が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思ひますか。	90	10			
満足度	㉖子どもは安心感を持って通所していますか。	95			5	㉖「子どもはもちろんですが、家族も安心して通所させて頂いています」「とても安心しています」「一休さんが大好きです」「慣れているため落ち着いて過ごすことが出来ています」「一休さんに行くことを嫌がったことは一度もありません。家でも不満を聞いたことはありません」
	㉗子どもは通所を楽しみにしていますか。	95			5	㉗「一休さんの日は嫌がらずに行きます。楽しいとの事です」「とても楽しみにしています」「とても楽しみにしています。一休さんへ行けるから頑張って学校へ行っているくらい、一休さんの存在が励みになっているようです。有難うございます」「毎回楽しみに通所しています」「『一休さん行く！』とよく言ってます」「好きな事を沢山させて頂き満足しています」「帰りたくないくらい楽しんでます」「毎回本人が楽しめるように配慮して頂きとても楽しみに通所しています」
	㉘事業所の支援に満足していますか。	100				㉘「本人も家族も大変満足しています」「大満足です。いつも有難うございます」「いつも本当に感謝しています」「いつも子どもの様子を見ながら優しく接して下さい、とても満足しています。有難うございます」「先生たちはよく相談にのってくれて安心です」「いつも有難うございます」「職員の皆さんがとても優しく、送迎時に丁寧に報告して下さいるので安心しています。有難うございます」「とても満足しています。どんな時も温かく迎えて下さり、親子共々一休さんが心強い存在です」 →貴重なご意見を本当に有難うございます。職員一同、気持ちを新たに新園舎でも子ども達が安全に楽しく過ごせる環境を作っていきたいと思ひます。今後も忌憚のないご意見・アドバイスを何卒宜しくお願い致します。

※1「本人に分かりやすく構造化された環境」とは、子ども本人がこの部屋で何をするのが分かりやすい様、机や本棚などの配置を工夫することです。

※2「放課後等デイサービス(個別支援計画)は放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援方針や支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。これは、放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成し、保護者等への説明を行うとともに同意を得ることが義務づけられているものです。

※3「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの発達の状況や障害の特性等に応じて柔軟唯組み合わせることで実施されることが想定されています。

※4「ペアレント・トレーニング」は、保護者が子どもの障害の特性やその特性を踏まえた子どもへの関わり方を学ぶことにより、子どもの行動変容することを目標とします。

